



IN Cell Analyzer 2000 によるイメージングサイトメトリー

自動化された蛍光顕微鏡を有するイメージサイトメーターは、接着細胞や組織切片であっても、測定の際に、剥離、分散させる必要がなく、浮遊細胞の解析を得意とするフローサイトメーターと補完しあう技術として注目されています。

また、イメージングサイトメトリーでは、数値と細胞画像の相互からデータを確認できるというメリットや、細胞の形態変化、分子局在などフローサイトメーターでは得られない情報が測定できます。本セミナーでは、イメージングサイトメーター IN Cell Analyzer 2000を用いた様々な実験例をご紹介します。

あわせて、新たに取り扱いをはじめた超高解像度顕微鏡およびデコンボリューション顕微鏡をご案内いたします。

日時 8月 23日(金) 13:30~16:00

場所 九州大学 コラボステーションII・2階 大会議室

【プログラム】

13:30~14:00

イメージングサイトメーター IN Cell Analyzer 2000 ご紹介

イメージングサイトメトリーのご説明から、弊社システムIN Cell Analyzer 2000のご紹介、また、イメージングサイトメーターで可能となる細胞を用いた解析アプローチに関しましてご紹介いたします。



14:00~14:10

九州大学化合物ライブラリー創薬先端研究・教育基盤センター IN Cell Analyzer 2000 ご使用のご案内

休憩10分

14:20~15:00

IN Cell Analyzer 1000 を用いた機能性食品成分の探索とその機能性の分子基盤解析

九州大学 大学院農学研究院 生命機能科学部門
システム生物学講座 細胞制御工学分野 片倉 喜範 准教授

15:00~15:30

リモートサポートシステム Bio-InSite デモンストレーション

休憩10分

15:40~16:00

高解像度/超高解像度顕微鏡 DeltaVision シリーズご紹介

レーザーを用いないことで新たな高解像度イメージングを実現するデコンボリューション顕微鏡や、3D-SIM技術を用いて、Z方向への分解能の改善やタイムラプス等も可能にした超解像度顕微鏡技術のご案内です。

